

## 本学大学院公認心理師カリキュラム読み替え対応について(修正版11月2日)

受験資格の特例について(法附則第2条第1項第1号及び同項第2号の省令で定める大学院における科目:Dルート)、以下の対応表をご参照ください。

読み替えのご確認については、ご自身の責任で行っていただきますようお願いいたします。

成績証明書の発行については、大学教務課にお問合せをお願いいたします。

※以下の対応表には在学時に開講されていない科目もありますのでご注意ください。

必要科目数	法第7条第1号の省令で定める科目		本学大学院科目	
I ①を含む3科目以上	①保健医療分野に関する理論と支援の展開	⇒	病院臨床心理学	※同一領域内の科目は複数履修しても1科目と数える
			精神医学特論	
			精神薬理学特論	
			心身医学特論	
	②福祉分野に関する理論と支援の展開	⇒	精神保健福祉特論	
			乳幼児心理学特論	
			高齢者臨床心理学特論	
			生涯発達心理学特論	
	③教育分野に関する理論と支援の展開	⇒	学校カウンセリング特論	
	④司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開	⇒	非行臨床心理学特論	
⑤産業・労働分野に関する理論と支援の展開	⇒	産業心理学特論		
		社会心理学特論		
II 2科目以上	⑥心理的アセスメントに関する理論と実践	⇒	臨床心理査定演習Ⅰ	
			臨床心理査定演習Ⅱ	
	⑦心理支援に関する理論と実践	⇒	臨床心理面接特論Ⅰ	
			臨床心理面接特論Ⅱ	
			認知行動療法特論	
			プレイセラピー演習	
			臨床心理学特別演習	
	⑧家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践	⇒	家族臨床心理学特論	
			集団精神療法演習	
			看護臨床コンサルテーション特論	
⑨心の健康教育に関する理論と実践	⇒	健康心理学特論		
III 時間は問わない	⑩心理実践実習(450時間以上)	⇒	臨床心理実習Ⅰ	2科目とも履修
			臨床心理実習Ⅱ	